

令和7年8月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
8月6日	8月18日	<p>中学校における水泳・着衣水泳授業の再開について 拝啓 盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 私は沼津市民として、門池公園での高校生の水難事故の報道を受け、深い悲しみとともに大きな危機感を抱いております。</p> <p>門池公園は、私たち市民にとって憩いの場であり、地域の子どもたちが遊び、集い、学ぶ場でもあります。 しかし、その身近な場所で命が失われるという出来事は、沼津市が水と隣り合わせにある地域であるという現実を、あらためて私たちに突きつけました。</p> <p>この事故は単なる「不幸な出来事」では済まされません。 事故当時、周囲には十分な監視体制や注意喚起がされていたのか、柵や救命用具などの安全措置は万全だったのか、市として水辺の管理体制が十分であったのか——検証が求められます。 さらに重要なのは、「水に関する危険性への教育」が市民全体、特に子どもたちに対して行き届いていたのか、という根本的な問いです。</p> <p>実際、門池公園のような開放的な水辺は市内に多数存在し、海・川・ため池・港など、水と共に暮らす地域である沼津にとって、水辺の安全は命に直結する問題です。 このような事故を二度と繰り返さないためには、「水の危険性を知ること」「命を守る行動ができること」を、教育の中でしっかり身につけさせることが不可欠です。</p> <p>報道によれば、沼津市ですでに中学校における水泳の実技授業を廃止し、座学のみに切り替える方針が取られているとのことですが、これは重大な教育上の懸念です。 小学校では民間委託により水泳実技と着衣水泳まで実施されている（一部）一方で、中学生にはそれが一切ないという状況は、教育の一貫性・安全性の両面から大きな問題をはらんでいます。</p> <p>とりわけ、着衣水泳の重要性は今一度認識されるべきです。 水難事故の多くは、服を着た状態で突然水に落ちることで発生します。着衣のまま浮く技術・動かずに助けを待つ知識・パニックを避ける冷静さ——これらは実体験を通してしか身につけません。 教室の中の座学では、決して体得できない命を守るスキルなのです。</p> <p>また、私たちは1955年の紫雲丸沈没事故を忘れてはなりません。この事故では多くの子どもたちが泳ぎを知らなかったため命を落とし、それを教訓として「泳げる子どもを育てること」が全国の学校教育で求められるようになりました。 水泳授業の始まりは、単なる運動や体育の一環ではなく、「命を守るため」の教育だったのです。</p> <p>いま、沼津市がこの教育の原点を見失ってしまえば、再び同じ悲劇を繰り返しかねません。だからこそ、以下の項目について真摯な再検討をお願い申し上げます。</p> <p>【要望事項】 *中学校における水泳実技授業の即時再開 安全教育の一環として、水泳の実技を必須に戻すことを強く求めます。</p> <p>*着衣水泳を含めた実践的な水難対応教育の実施 生徒が自らの命を守る方法を身につけられるよう、着衣状態での浮き方や呼吸法、助けを待つ姿勢などを指導する機会を確保してください。</p> <p>*民間施設の活用と委託による水泳教育の実現 小学校と同様に民間プールや指導者を活用し、中学生にも等しく実技を提供すべきです。</p> <p>*水に囲まれた沼津市の地理的特性に合わせた安全教育の制度化 海・川・池と隣り合わせの地域だからこそ、水と共に安全に生きる力を養う教育の強化が求められます。</p> <p>今回の事故をきっかけに、教育行政が原点に立ち返り、命を守る教育の在り方を再考していただけることを、沼津市民として強く願っております。 未来を担う子どもたちの命を守るために、どうか真摯なご対応を賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>本市の中学校における水泳実技指導についてですが、令和7年度から、熱中症対策やプールサイドでの火傷防止、日焼けを懸念する保護者や生徒のニーズに対応するため、実技指導については実施しない方針です。しかしながら、水の事故から子供たちの命を守るため、子供たちへの安全教育は大変重要であることから、座学の安全指導につきましては、中学校においても引き続き実施しております。</p> <p>中学校における水泳実技授業についてのご要望ですが、民間施設の活用を含め、上記の理由により、実施しないものとしております。 着衣水泳を含めた水難対応教育・安全教育の実施につきましては、小学校段階において、すべての学校で実施していることに加え、民間委託における専門家指導により、従来以上に基本的な泳力の向上を期待できるものと考えております。こうした取組を進めることにより、子供たちの水難事故への対応力の向上を図ってまいります。 また、スイミングスクール等を運営している民間事業者が、水の事故から命を守るための講習会等を実技を含めて実施しており、教育委員会では、安全意識のさらなる向上のため、民間団体等のこうした取組に対し、広報チラシ配布協力や後援をするなど、中学生を含め子供たちが自ら積極的に参加するよう努めております。</p> <p>教育委員会としましても、このたびの門池公園における大変痛ましい事故を受け、改めて市内小中学校に対し、注意喚起を行ったところであります。 今後とも、子どもたちが安全で健やかに成長できるよう尽力してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	学校教育課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
8月12日	8月22日	<p>スクールロイヤー制度の導入について 沼津の大スター磯村勇斗さん主演ドラマを拝見して制度を調べました。 沼津市ではまだ導入されていないらしいので、未来を担う子供達の教育環境を先生方子供達の立場で支えてくれるこのスクールロイヤー制度の導入を検討してみてください。まずは一つの学校から始めてみてはいかがでしょうか。 スクールロイヤー制度のメリットを以下に簡潔にまとめます。</p> <ol style="list-style-type: none"> **教職員の負担軽減** いじめ、保護者対応、体罰、学校事故などの複雑な問題に対し、法的な助言を提供することで、教職員が教育活動に専念できる環境を整える。 **迅速かつ適切な問題解決** 法的視点からのアドバイスにより、いじめや保護者からの過剰な要求、学校事故などに迅速かつ適切に対応でき、トラブルが深刻化する前に対処可能。 **トラブルの予防** いじめ予防授業や教職員向け研修を通じて、法的リスクを未然に防ぐ。コンプライアンス意識の向上や校則・マニュアルの見直しも支援。 **子どもの最善の利益の確保** 日本弁護士連合会の定義に基づき、子どもの権利や福祉を優先し、いじめや不登校、虐待などの問題に対応。子どもが安心して通える学校環境を促進。 **学校の信頼性向上** 法的対応が適切に行われることで、保護者や地域社会からの信頼が高まり、教育環境の安定化につながる。 **教員の安心感の提供** 法的判断に迷った際の相談先として機能し、教員が「一人で抱え込まなくてよい」環境を提供。管理職の孤立防止にも寄与。 **保護者対応の円滑化** 過剰な要求やクレームに対し、法的観点からの助言や仲介を通じて、教員の精神的負担を軽減し、適切な対応を支援。 <p>詳細は、文部科学省や日本弁護士連合会の公式資料（例： https://www.mext.go.jp、https://www.nichibenren.or.jp）で確認できます。</p> <p>しっかりと未来の子供達のために必要な対策とコストはかけて下さい。 宜しくお願いします。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>スクールロイヤー制度につきましては、現在、静岡県教育委員会が県弁護士会と連携して、政令指定都市を除く全市町の教育委員会を対象に、スクールロイヤー活用事業を実施しております。本事業では、法的側面からのいじめ予防教育や、生徒指導に関する小中学校からの法的相談への対応等を実施しております。</p> <p>本市教育委員会におきましては、市独自にスクールロイヤー制度を設置しておりませんが、県のスクールロイヤー制度を活用し、多様化する学校現場における課題等に対応しているところであります。</p> <p>今後とも、いじめなどの生徒指導事案をはじめ、学校内での判断が難しい問題に対し、法的な観点からの助言・指導をもとに、問題の深刻化を防ぎ、早期解決を図ることで、児童生徒にとって、最適な教育環境の確保につながるよう努めてまいります。</p>	学校教育課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
8月18日	8月26日	学校の建物について 小学校などの建物の壁を拝見したのですが、古びた感じとカビのような汚さで、とても残念で可哀想に思いました。子供達が毎日1番長く居る校舎なので、いつも綺麗で明るい気持ちになれるような建物にしてあげてほしいです。ペンキを塗り直すなどしてあげてほしいです。税金は出来るだけ未来の子供達の為に使ってほしいです。	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。小中学校の学校施設を管理している教育委員会から回答いたします。</p> <p>市内小中学校の施設は8割以上が建築後30年を経過している状況であり、ご指摘のとおり学校によっては老朽化により校舎等の壁が汚損している状況もあると承知しております。</p> <p>建物の一部に係る塗装等の修繕については、各学校からの依頼等により現場の状況を確認しながら、児童・生徒の安全性の確保を最優先に、緊急性の高いものから順次実施をしております。</p> <p>また、建物ごとに実施する改築・改修工事については、本市では、令和2年度に沼津市個別施設計画を策定し、各学校の校舎や屋内運動場ごと、築年数等を考慮して、建物ごとの対策内容や実施時期等の整備方針について整理しており、この計画を踏まえ、学校ごとの老朽度などの状況を総合的に考慮しながら、安全性を最優先として順次整備を進めているところです。</p> <p>このようなことから、部分的及び全面的な壁の塗装につきましては、適時に必要に応じて実施していく予定です。</p> <p>今後とも、児童・生徒の安全安心で良好な教育環境に十分配慮しながら、適切な学校施設の管理に努めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	学校施設課
8月27日	9月10日	小学校体育館の改修について 市内小中学校体育館への空調導入の予定はありますか？また、小学生のミニバスケットボールにおいて大幅なルール改正が2027年までに行われるようです。ゴールの高さが305cmになり、中学生以上と同様になります。ルールにあわせた改修計画はあるのでしょうか？	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。小中学校の学校施設を管理している教育委員会から回答いたします。</p> <p>はじめに、市内小中学校体育館への空調導入ですが、小中学校の体育館は、児童・生徒の学習の場であるだけでなく、災害時の避難所として活用する施設であることから、国は環境改善に向け交付金などの支援を拡充しております。このため、まずは空調設備の導入の効果や整備方法などを調査研究し、導入に向けての課題を整理してまいります。</p> <p>次に、小学生のミニバスケットボールのルール改正に合わせた体育館の改修ですが、一部の学校では、高さ調整可能なバスケットゴールが設置されており、状況に応じた対応が可能となっていることから、現段階では予定しておりません。</p> <p>なお、小中学校体育館の設備等については、文部科学省の学習指導要領に基づき、授業が円滑に行えるように整備しております。小学校の学習指導要領では、体育でのボール運動の項目に児童の発達段階に応じてコートの高さやネットの高さなどを工夫して授業を行うこととしていることから、ミニバスケットボールのルール改正による授業への影響は当面はないものと考えております。</p> <p>今後とも、児童・生徒の安全安心で良好な教育環境に十分配慮しながら、適切な学校施設の管理に努めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	学校施設課

令和7年7月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
7月2日	7月14日	<p>保護者相談窓口の導入について 文部科学省の実証事業で裾野市の小中学校の保護者対応窓口を外部委託するとニュースを見ました。小中学生の子供がいますが、一部保護者の学校や先生に対する理不尽な要求やクレームが本当に多いと感じていて、本来、先生とは子供たちに授業をしていろんな事を教えてくださるのが仕事なのに、保護者の対応にまで追われていると思うと、どうにかならないかといつも考えていました。沼津市も早い段階でそういうものを導入して、学校や先生の負担を少しでも軽くして欲しいと願います。小中学校だけでなく、幼稚園やこども園でも先生たちが保護者の対応に苦労されてるのを聞くので、先生方を守ってもらいたいと心から思います。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、御協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>まず、日頃より本市の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、教員の業務負担や心身の健康にご配慮いただき、温かいお言葉をいただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。</p> <p>ご指摘のとおり、近年は保護者の皆様からのご相談やご要望が多様化・複雑化しており、教員が本来の教育活動に十分な時間を割けない状況が課題となっております。裾野市における保護者等相談窓口実証事業については、私どもも大変関心を持って注視しているところです。</p> <p>現在、本市教育委員会としましては、学校や関係機関と連携・協力し、保護者の皆様からのご相談等に対し、丁寧に対応するよう取り組んでいるところでありますが、裾野市をはじめ、他自治体の先進的な取り組みやその成果を参考にしながら、学校や教員等のさらなる負担軽減に努めてまいります。</p> <p>今後とも、教員が子どもたちの教育に専念できる環境づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	学校教育課
7月7日	7月23日	<p>市立中学校標準制服について 松戸市では、学習指導要領の改訂、SDGs(持続可能な開発目標)等の社会的背景のもとに、子どもたちが多様性の理解を深め、人権意識を高めるための新たな学校教育環境の形成の一環として、『標準服(制服)のあり方』を検討しています。』(松戸市ホームページより抜粋) 柏市、白井市、鎌ヶ谷市でも市立中学校標準制服を導入しています。検討してみたいはいかがでしょうか。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>現在、本市では、各学校において、多様性や機能性、経済性など様々な観点から、既存の制服からブレザーなど新たな制服を導入する学校があります。</p> <p>本市教育委員会としましては、各学校が学校の特色、地域性等も考え、新たな制服を導入していることから、現時点では市立中学校共通の標準服(制服)導入について、具体的な検討は行っておりませんが、他市の取組や社会的な動向も参考にしながら、標準服導入のメリット・デメリットについて、注視して参りたいと考えております。</p> <p>引き続き、子どもたちが多様性を尊重し、安心して学べる学校環境づくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>	学校教育課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
7月8日	7月24日	<p>〇〇小学校の宿題廃止の方針是正について</p> <p>私は〇〇小学校に通う児童の保護者です。5月公表分の市民の声を拝見し、今回ご意見させていただくことにしました。</p> <p>4月の参観日前に開催された「校長先生と話そう会」のあと、6/30に開催された「校長先生と話そう会」に参加させていただきました。学校側からは、宿題を廃止されたことに賛成の方がいることを強調され、参加した保護者が、困惑し不安を抱いているという意見をむしろ異論と捉えられているように感じました。市民の声に投稿された方がいるというお話はありませんでしたので、今回の公表文を拝見して、同じ考えをお持ちの保護者の方が他にもいることがわかり、安心いたしました。</p> <p>最もショックだったのは、会の中で学校側から、「宿題を廃止したことで家庭学習をこんなにしなくなるとは思っていませんでした」という発言があったことです。宿題の廃止によって、子どもたちへのマイナスの影響を十分検討された上で導入されたとは考えにくい、他人事のような発言だと感じました。逆に、家庭学習が減ると想定された上での導入だとしたら、乱暴で無責任な導入開始だったのではないかと思わざるを得ませんでした。</p> <p>さらに、「宿題の廃止は会議で決まったことなので、今後再考したとしても、昨年までのような宿題には戻らないと思う」という発言もありました。子どもの現状が想定外だったにもかかわらず、一度決定したことの変更はしないという発言に、失望の思いになりました。良い変化ならまだしも、悪い変化と保護者が訴えてもやり方を変更する検討をしていただけないという学校側の対応では、今後心配事はどこに、どのように訴えればよいのでしょうか。</p> <p>決定の過程、導入の時期については、「会議で決まった」という内容以上の説明が聞かれず、到底納得できるものではありませんでした。もし、宿題の廃止によるデメリットを、保護者とともに共有していただいた上で、自主学習への変更をしていただければこそここまで不安を感じなかったかもしれません。</p> <p>6/30の「校長先生と話そう会」は、開催日まで1か月程度の時期にご案内をいただきましたが、参加したのは4人でした。訴える人数が少ないということを、賛成多数とお考えになるのでしょうか。周囲から聞こえてくるのは「もう諦めて塾に入れた」「問題集を買った」「保護者で見るしかない」という、今後、学校には期待できないという多くの意見です。学校に対して疑問、諦めの気持ちがあるままでは協力して子どもの育ちを共に見守ることができるとは思えません。</p> <p>「校長先生と話そう会」で今後の対応を求めた結果、宿題についてのアンケート調査を保護者・教員に行うとの回答を得ましたが、具体的な対応を求めなければ、宿題の件について既に説明は済んでいると扱われ、丁寧な説明をする機会が計画されなかったのではないかと強く疑念を抱いています。</p> <p>改めて、宿題の廃止の導入が、丁寧な説明のなされないまま、令和7年度からでなければならなかった理由を教えてください。わが子は低学年で、〇〇小学校にはあと数年通学しなければなりません。こうしている間にも同じ沼津市内に住む同級生との間で不公平な教育環境が続いていると思うと、1日でも早く、方針の是正をお願いしたいと考えております。</p> <p>まだ学校は、悩める多くの保護者の意見を尊重し、改善してくれるはずという希望を捨てず、勇気を振り絞って投稿しております。お忙しい中恐縮に存じますが、沼津市の子どものために、保護者の思いを受けとめていただきたく、心から、学校への改善指導をお願い申し上げます。</p> <p>なお、5月公表分の案件と同内容とは考えておりませんが、同内容で公表されないと判断されるようでしたらお知らせいただけると幸いです。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>このたびは、〇〇小学校における宿題廃止に関するご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。お子さまの学習環境や学校の方針に対するご不安、ご心配について、真摯に受け止めております。</p> <p>ご指摘いただきました内容を受け、学校に訪問をし状況を確認いたしました。その結果、今後の方針として、以下の点を学校と市教育委員会で共有し、適切な対応を行うよう努めることといたしました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アンケート結果をもとに宿題の取り組みについて再度検討を行うこと。7月15日までに行った児童・保護者・教員を対象としたアンケート調査の結果を踏まえて、宿題の取り組み方について改めて職員会議で検討していく方針です。 2 現在の宿題のやり方が適している子どもと、そうでない子どもへの対応を検討していくこと。家庭学習の状況や個々の児童の実態に応じて、必要な支援や対応策についても検討を進めていく予定です。 3 保護者の皆さまへの丁寧な説明や情報提供を今後も継続し、ご意見を伺いながら対応していきます。 <p>市教育委員会としましても、学校とアンケート結果を共有し、今後の対応状況について連絡を密にしながら、すべての子どもと保護者が安心して学べる環境となるよう、引き続きより良い教育環境づくりに努めてまいります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	学校教育課

令和7年6月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
6月17日	6月30日	<p>小学校未使用プールの害虫発生について 2025年度から小学校でプールを民間に委託することが決定しましたが、今後の未使用のプールについてどのように計画しているか教えてほしいです。 近隣の〇〇小学校ではウシガエルが繁殖しており、今までウシガエルの鳴き声を付近で聞いたことはありませんでしたが、プールから鳴き声をよく聞くようになりました。声も大きく響くため不快です。 このまま市内の未使用のプールを放置すれば蚊やブヨなどの衛生害虫の大量発生源になると思います。ウシガエルも外来種なので増えれば在来種に影響を与え生態系への影響が懸念されます。 学校プールの現状を現地を見てご確認いただき、放置せず溜め池のようになる前に今後の活用方法や撤去の方法を早めに検討して頂きたいです。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 小中学校の学校施設を管理している教育委員会から回答いたします。</p> <p>小中学校の水泳実技指導については、「沼津市立小中学校における水泳実技指導のあり方に関する方針」を定め、令和7年度から中学校では実技指導を廃止し、小学校では14校において、民間プールを活用した実技指導に移行しております。</p> <p>小中学校のプールについては、グラウンドのスプリンクラーと接続しているものや消防水利として、消防から指定を受けているものがあるなど、水泳実技指導以外の用途として使用している場合もあります。</p> <p>このようなことから、プールの水を抜いた後もグラウンドのスプリンクラーが使用できるよう接続する管の切替工事や消防への消防水利としての指定を解除する手続きを行った後でなければプールの水を抜くことができません。</p> <p>教育委員会としましては、このような個々の事情を十分に考慮した上で、水があることによる水難事故、害虫発生、近隣環境への悪影響などを防止するため、水を抜くために必要となる工事や手続きが完了したプールから順次水を排水し、使用しなくなった学校プールの適切な管理・保全に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>ご意見をいただきました〇〇小学校につきましては、現在、消防水利としての指定を解除する手続きを進めており、当該手続き完了後にすみやかにプールの水を抜く作業を行う予定となっております。</p> <p>なお、今後、使用しなくなった小中学校のプールについては、校舎の改築や大規模な改修工事などの計画に合わせて順次解体することを検討しておりますが、すべての使用しなくなったプールの解体が完了するまでは、多くの時間を要するものと考えております。</p> <p>今後とも、児童・生徒の安全や衛生環境に十分配慮しつつ、適切な学校施設の管理に努めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	学校施設課
6月20日	7月1日	<p>学校への冷凍庫の設置希望について 夏の登下校にアイスリングの着用を許可され使用していますが行きは冷たいが帰りはぬるくてまったく使い物になりません。 学校に冷凍庫を設置して朝冷凍庫に入れて下校の際に取って装着して帰るようにしていただきたいです。 毎日の登下校が暑く熱中症になりかねないと思います。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>このたびは、夏の登下校時の暑さ対策に関するご提案をいただき、誠にありがとうございます。 現時点では、各学校に冷凍庫を設置する予定はございませんが、ご指摘の通り、登下校時の暑さによる熱中症リスクは重大な課題であると認識しております。 熱中症対策については、各学校において、登下校中も含め、児童生徒の安全を最優先に細心の注意を払い取り組んでいるところであります。つきましては、学校から配布される手紙やお知らせ等を参考に、冷タオルの使用や帽子、通気性の高い服装の着用など、ご家庭でもご対応について、あらためてご検討いただけますと幸いです。なお、対応方法等でお困りなことがありましたら、ご通学されている学校へ直接ご相談いただけますようお願いいたします。</p> <p>教育委員会としましては、各学校に対し、児童生徒が自ら体調管理を行うことができるよう、発達段階等を踏まえながら適切に指導をするよう周知しております。</p> <p>今後とも、ご意見・ご要望をお寄せいただけますと幸いです。引き続きよろしくお願いいたします。</p>	学校教育課

令和7年5月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
5月7日	5月19日	<p>〇〇小学校の宿題廃止について 私は〇〇小学校に通う児童の保護者です。このたび、〇〇小学校において今年度より宿題が全面的に廃止され、自主学習に移行された件について、保護者として深い不安と疑問を抱いています。</p> <p>わが子は「宿題がなくなっってうれしい」と話しておりますが、親としては非常に困惑しています。というのも、もともと宿題が出ていた時ですらなかなか取り組ませるのが難しく、学習習慣の定着には苦勞していました。それが完全に自主学習となれば、さらに学習から遠ざかってしまうことが懸念され、学力の低下が現実のものとなるのではと危惧しております。</p> <p>また、わが子の進学先である中学校では、〇〇小の他に〇〇小学校などの児童と合流する予定ですが、〇〇小ではこれまで通り宿題が出されていると聞いております。こうした学校間の指導の差は、学習習慣や学力に明らかな差を生むことが懸念されます。同じ地域、同じ中学校に進学する子どもたちの間で不公平が生じるような運営は、公教育の公平性の観点からも問題があるのではないのでしょうか。</p> <p>もし3校間で何らかの共通の教育方針があるのであれば、なぜ〇〇小学校だけがこのように宿題を廃止し、独自に進めているのか、その説明が不十分であり、保護者として納得できておりません。</p> <p>今回の変更で特に困惑しているのは、これまで使用していた漢字ノートなども当初は何も配布されず、本当に「自分で考えて、自分で勉強内容を決めなさい」という方針に、突然変更された点です。さらに先日になってようやく「希望者には自費でドリルを購入する」という案内がありましたが、費用負担はもちろんのこと、導入のタイミングとしても遅く、なぜ最初から基本的な学習のサポート体制が整っていなかったのか、非常に疑問です。</p> <p>私たちは、すべてを先生に任せきりにしたいと思っているわけではありません。むしろ、子どものために家庭でも支えたいと考えています。しかし、あまりにも唐突で、説明も事前の準備もなく、いきなり家庭に任される形になってしまったことに、強い疑問と不信感を抱いております。</p> <p>学習の評価についても、「テストを子ども自身が丸つけする」という話を耳にしており、評価の正確性や指導の妥当性について不安を抱いております。先生方が子どもの理解度を正しく把握するには、やはり教育の専門家によるチェックが必要ではないでしょうか。</p> <p>さらに、先日「校長先生と話そう会」が開催されましたが、案内はわずか2日前に届きました。仕事をしている保護者が多い中で、あまりに急な案内では参加は困難です。意見を聞く機会があるのはありがたいことですが、参加できるような配慮がなければ、保護者の声が本当に届くのか疑問に思わざるを得ません。</p> <p>宿題をめぐっては、「量が多い・少ない」「叱る材料になる」など様々な声があることは理解しております。しかし、それを理由に学習の機会そのものをなくしてしまうのは、あまりに極端であり、子どもたちの将来にとって望ましい教育の在り方とは思えません。</p> <p>今後、もしわが子が学力に差を感じたり、学習習慣が育たず苦しむことがあった場合、それはすべて家庭の責任となるのでしょうか。公教育とは、学校と家庭が連携して子どもたちの成長を支えるべきものだと考えます。今回の宿題廃止の方針は、あまりに説明と配慮に欠けているように思えてなりません。</p> <p>最後に申し上げたいのは、義務教育とは「全国どこでも、すべての子どもに等しく一定の教育水準を保障する」もののはずです。にもかかわらず、同じ市内の公立小学校間で、学習指導に大きな差が生じていることは極めて重大な問題です。市内の子どもたちが公平に学び、安心して次のステップに進めるように、教育委員会として責任ある対応と方針の是正を強くお願い申し上げます。</p> <p>お忙しい中恐れ入りますが、保護者の一意見として、真摯に受け止めていただけたら幸いです。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>このたびは、宿題に関する〇〇小学校の方針変更につきまして、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 今回の宿題の全面廃止と自主学習への移行にあたり、学校から保護者の皆様への説明が十分ではなく、ご不安やご不信を招いてしまったことについて、心よりお詫び申し上げます。戸惑われたお気持ちちは、もっともなことで真摯に受け止めております。</p> <p>市教育委員会といたしましては、宿題のメリットとしては、学校が子供たち一人ひとりの学習状況や特性を把握できることと考えておりますが、一方でデメリットとして、自主的な学習意識を育みづらいことや、子供たちへの叱る材料となってしまうとの意見もあります。そうしたことから、各学校では、目指す子供像の実現に向けて、内容を工夫・判断することが重要であると考え、宿題の有無や取り組み方について、各学校の教育方針や実情に応じて決定しております。</p> <p>しかしながら、今回の〇〇小学校の取り組みが、保護者の方に混乱を与えてしまったこと、また学習の公平性や継続性に対して疑問を抱かせてしまったことは、否めません。すでに学校からもお便りは出ていますが、今後も、保護者の皆様に対して、学校の教育方針やその目的・背景を丁寧に説明し、ご理解とご協力を得られるよう、学校には伝えました。 今後も再度学校と〇〇中学校区を目指す子供像の実現に向けた意見交換などの機会をいただければ幸いです。ぜひ必要に応じて学校への連絡をご検討ください。</p> <p>いただいたご指摘の一つひとつを重く受け止め、市内全体の教育の質と公平性を確保する観点からも、今後の学習指導の在り方や小中連携等については検討を進めてまいります。</p> <p>今後とも、お子様の健やかな成長を学校と家庭とが一体となって支えていけるよう、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。</p>	学校教育課

令和7年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
4月14日	4月24日	<p>小学校の保険について 小学校に入り、災害共済保険と学童のスポーツ保険が強制加入でした。 PTAの保険に加入すれば全ての活動範囲で網羅できるので、前者は任意としてほしい。 または、PTAの保険に加入しない人は強制にするなど、選択肢がほしいです。</p>	<p>日頃より本市学校運営に御協力をいただき、また、このたびは、貴重な御意見をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>御指摘の災害共済給付制度（（独）日本スポーツ振興センター）につきましては、主に学校の管理下で生じた加入者のケガ等の療養に要する医療費に対して支払われるものであります。</p> <p>また、スポーツ安全保険（（公財）スポーツ安全協会）は、学校の管理下ではない放課後児童クラブでの活動下で生じた加入者のケガや加入者が損害を与えた相手方への賠償などを対象にした保険であります。</p> <p>災害共済給付制度につきましては、PTA保険などの一般的な保険と異なり、その対象経費は、学校の管理下で生じた加入者の療養に要する費用を給付対象とし、給付期間も初診から10年間という長期にわたることで、児童生徒の継続的な治療を経済的に支援できる充実した内容となっております。また、市も掛金の半額程度負担しております。</p> <p>スポーツ安全保険につきましては、PTA保険と同様の保険制度となりますが、補償内容は加入者の任意選択となることから、団体活動下での加入者のケガや死亡への給付、加入者が損害を与えた相手方への賠償が確実に保険適用され、その後のトラブルを防ぐため、全てのクラブ入会児童に等しく加入していただいております。</p> <p>いずれの保険につきましても、児童生徒が安心・安全のもとで、学校及び放課後児童クラブでの生活を送ることができるよう、基本的には加入を前提としてお願いをしているところであります。</p> <p>何卒、御理解の上、御協力賜りますよう、お願い申し上げます。</p>	学校教育課 こども未来創造課
4月15日	4月24日	<p>物価高の状況での給食の提供について いつも、子どもたちに安心安全で、美味しい給食を提供していただいて感謝しています。</p> <p>最近本当にあれこれも値段が上がっています。 小中学校の給食は大丈夫なんでしょうか？ 業務用で、一般のスーパーで買うのとは違うルートでの仕入れがあるとは思いますが、こんなに値上がりしていたら、一年前と同じ内容の給食なんて提供できるわけがない。</p> <p>請け負っている会社が、立ち行かなくなって、ある日突然、明日から給食が提供できないので、お弁当持参でお願いします。なんてこともあり得ると思います。</p> <p>個人的には、物価高分の差額を別に回収していただいても、満足度の高い給食を安定して提供いただいた方が助かります。</p> <p>もちろん、払いたくないって保護者もいるとは思いますが、何かしら決め事があって、差額を回収するのが簡単にはできないとかあるかも知れませんが・・・。</p> <p>安定的に給食を提供できるように、市は何か補助金とか出していたり、請け負い企業の経営事情の把握とかそういうのはされているのでしょうか？</p>	<p>日頃より、学校給食につきましては、御理解と御協力をいただきありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見は、学校給食の運営に関するものであるため、教育委員会から回答いたします。</p> <p>学校給食は、公費と保護者の皆様から一部費用を御負担いただき提供しておりますが、物価高騰が続いていることから、学校給食の質の確保のため、令和4年度に約10%、更に令和7年度に約10%、合計で約20%、公費を増額して対応しております。</p> <p>また、食材の調達につきましては、納入実績や営業状況などを確認、審査した上で、事業者を選定し、安定的な食材の確保に務めております。</p> <p>今後も、各調理場の栄養士が食材や献立を工夫するなど、児童生徒に必要な栄養価を維持して、学校給食を提供してまいりますので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。</p>	学校施設課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
4月28日	5月2日	<p>学校医の不適切発言について 沼津市職員の皆様におかれましては、日ごろよりご尽力いただき感謝申し上げます。 掲題の件につきましてご報告させていただきます。</p> <p>子供が通う小学校で年に一度の歯科検診での出来事です。 市指定学校医の〇〇先生から診察時に実際に子供が受けた発言です。 「こんな子供の時から虫歯になってどうすんの？」 「この小学校はみんな歯磨き下手だね。」</p> <p>診察結果がどうであれ、子供に発する言葉としていかがでしょうか。暴言とも捉えられる発言に心身的ストレスを抱え、子供自身学校での歯科検診に拒否感を感じるようになりました。 幼少期からの園の歯科検診でも、今まで一度もその様なことはありません。 児童に対し暴言ともいえる不適切発言をする方を学校医に選任される事はいかなのでしょうか。 他の自治体の学校でも問題視されたケースがありましたが、児童の心身に悪影響を及ぼす可能性もある為、学校医の見直しや今後の環境としてプライバシー保護に配慮した適切な対応を願います。</p>	<p>日頃から、本市学校運営に御協力をいただき、ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>学校歯科検診の状況について、ご意見をいただきありがとうございました。 このたびは、学校歯科検診において、お子さまにご不快な気持ちを抱かせてしまい、大変申し訳ございません。 検診時の状況につきまして、学校に確認したところ、学校医を補助していた学校職員から、ご指摘いただきましたような発言が学校医からあったことを確認いたしました。 その際の状況からは、小学校年代における歯の健康、歯磨きの重要性を伝える保健指導の一環であったと考えておりますが、児童の気持ちへの配慮が十分ではない発言であったと認識しております。 今後は、学校医を含め、学校内のすべての教職員に対し、改めて児童生徒へのプライバシーや心情に配慮するよう注意喚起を行い、適切な健康診断の実施に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>	学校教育課

令和7年3月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
3月26日	4月18日	<p>中学校水泳授業廃止に関する再検討のお願いについて 日頃より、沼津市の子どもたちの教育環境向上のために多大なるご尽力をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>このたびの中学校における水泳授業廃止の決定に関し、市民として意見を述べさせていただきます。</p> <p>沼津市は駿河湾に面し、豊かな自然環境に恵まれた地域です。このような環境下で育つ子どもたちにとって、水泳は単なる運動技能の一環に留まらず、自然と向き合い、命を守るための重要なスキルとなると考えております。特に災害が多い日本において、水泳の習得は防災意識の向上にも寄与するものと思われまます。</p> <p>さらに、高校では引き続き水泳授業が行われていることを考えると、中学校での水泳授業の廃止は子どもたちの水泳技能の継続的な向上を妨げる懸念があります。</p> <p>また、市内には市民が気軽に利用できる市民プールが存在せず、水泳授業が唯一の「安全に水に触れる場」となっています。しかし、その授業の廃止に伴い、市内の生徒が近隣市町の屋内温水プールを利用せざるを得ない状況に陥ることは、地域の誇りと自主性の観点からも問題があるのではないのでしょうか。沼津市が市民プールを設置していない現状は、スポーツ振興や市民の健康維持を軽視していると見なされる可能性があり、この問題の解決に向けた取り組みを進めるべきだと考えます。</p> <p>また、沼津市は、バルセロナオリンピックで金メダルを獲得した岩崎恭子選手を輩出した地域でもあります。この偉業は市民にとって誇りであり、多くの子どもたちにとって夢と希望の象徴となっていました。そのような背景を持つ沼津市において水泳教育が途絶えることは、地域の誇りや文化にも影響を与えかねないと考えております。</p> <p>さらに、沼津市では毎年元旦に千本浜で寒中水泳大会が開催されており、水泳が地域の文化や健康促進の一環として重要な役割を果たしています。</p> <p>現在、小学校では民間委託による水泳授業が好評を博しているとのことですが、中学校でも何かしらの対応をお願いしたいです。</p> <p>沼津市の豊かな海と自然環境、そして輝かしい実績を考慮のうえ、ぜひ水泳授業の存続について再検討いただけますようお願い申し上げます。私たち市民は、子どもたちの未来のために、より良い教育環境を共に築いていきたいと願っております。</p> <p>何卒ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、ご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>このたびの中学校における水泳授業の廃止に関し、ご意見をお寄せいただきありがとうございます。教育委員会としてご意見を真摯に受け止め、現状と今後の方針について説明をさせていただきます。</p> <p>本市の中学校における水泳実技指導の対応ですが、近年の夏の猛暑により、プールサイドでの日焼けや火傷防止など、生徒や保護者のニーズに対応するため、令和7年度から、屋外での実技指導については実施しないものといたしました。 水の事故など命を守ることに對する座学の安全指導につきましては、大変重要であると考えておりますので、中学校においても引き続き実施してまいります。</p> <p>なお、小学校段階における民間委託においては、教職員だけでなく専門家による指導も受けることで、児童の泳力向上を実感しているとの声も多く聞かれており、基本的な泳力を含め、十分な泳力の向上を期待できるものと考えております。こうした取組を進め、小学校において基本的な泳力の取得を推進してまいりたいと考えております。</p> <p>教育委員会としましても、水泳教育の重要性は十分に認識しており、限られた環境と現状を踏まえながら、子どもたちが安全で健やかに成長できるよう尽力してまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	学校教育課

令和7年2月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
2月20日	3月3日	<p>学校給食について 小学校の給食が貧相すぎると思います。 ご飯と汁物、副菜一個の日もあったり、育ち盛りの子どもたちには量も栄養も足りていないのではないかと思います。 物価高騰の最中、家庭で満足に食べられない子も多いのではないのでしょうか。 もっと補助金を増やして給食を栄養あるものに変えて頂きたいです。</p>	<p>日頃より、学校給食に対しまして、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 学校給食につきましては、所管しております教育委員会から回答いたします。 学校給食は児童生徒の保護者の皆様からいただいた学校給食費を原資とすることから、その金額を基に、物価高騰の影響に対しても、各調理場の栄養士が、食材の変更や献立の工夫をすることなどにより、標準的な児童生徒に必要な栄養価を保つ様にしております。 学校給食費につきましては、物価高騰が続いていることから、学校給食の質を確保するため令和4年10月以降令和6年度まではそれまでと比べ約10%増額し、令和7年度は更に約10%の合計20%の増額をする予定です。 なお、令和6年度までの10%及び令和7年度の20%の増額分は、いずれも地方創生臨時交付金等を活用して公費負担することにより、保護者が負担する学校給食費は引き続き据え置く予定です。 今後も安心して子どもを産み育てられるように、子育て世帯の負担軽減と学校給食の質の確保に努めてまいりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	学校管理課

令和6年11月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
11月6日	11月22日	<p>第二小学校・中学校について 一部の委員の意見では無く学区内の子供が居る全ての家庭の意見を聞いて判断をして欲しい。 また、委員とは何歳の方々なのですか？現在学区内の学校に通って居る子供の親でしょうか？</p>	<p>頂戴したご意見につきましては、教育委員会に関するものであるため、教育委員会事務局から回答いたします。</p> <p>第二中学校区の学校規模・学校配置の適正化につきましては、令和5年10月に保護者を含む関係者、有識者で構成する「第二中学校区 学校の未来を考える会」を設置し、令和6年9月まで6回の会議を開催し、ご意見を伺いました。</p> <p>委員の内訳としては、有識者の大学教授、保護者、自治会、学校の代表者の計21人、年齢は40代から70代であり、選任に当たっては各組織・団体から推薦をいただきました。</p> <p>適正化の方針決定に当たっては、考える会での意見・報告に加えて、11月5日から15日までの間、第二中学校区の未就学児を含む全ての保護者を対象に意識調査を実施し、その結果も反映することとしております。</p> <p>市教育委員会として、令和7年早々の方針決定・公表を予定しておりますが、出来る限り多くの方々からご意見を伺い、子供たちにとってよりよい教育環境の整備と教育の質の更なる充実に向けて取り組んでまいります。</p>	教育企画課
11月22日	11月29日	<p>大岡中学校の保護者による近隣スーパーへの駐車について 大岡中学校の保護者は、運動会や説明会、何か集まる物があるたびに、近隣のスーパー、静鉄ストアの駐車場に車を停めていて、非常に迷惑です！ まず、スーパーの駐車場が満車になって車が停められないので迷惑です。 次に、下校中の小学生、幼稚園児がいるのに、急いでいるのか歩行者を優先する事なくグイグイ詰めて来る運転してくるので危険を感じます。 また、静鉄ストアの交差点が複雑で、直進車、大通りからスーパーに入る車、脇道に曲がってからスーパーに入る車、シャトレーゼに入りたい車、線路踏切りに並ぶ車がいるので、歩行者の方が車を避けたりして肩身の狭い思いをしている交差点です。 中学校に注意してください。</p> <p>同じ公立中学の沼津市立中学の先生は、近隣の商業施設に立って、保護者が車を止めない様にしています。その様子を見て有難いなと思っていましたが、大岡中は止めたい放題で、車のマナーも良く無いです。</p>	<p>日頃から、本市学校運営に御協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>この度は、大岡中学校周辺の状況について、御意見をいただきありがとうございました。</p> <p>大岡中学校に確認したところ、体育祭や面談などの度に、その通知文において保護者に注意喚起しているとのことでしたが、地域住民から御意見があったことも含め、改めて、保護者が来校する機会がある場合に注意喚起を確実に行うよう、指導いたしました。</p> <p>教育委員会としては、大岡中学校に限らず、学校行事などを行う場合は、学校周辺の店舗や住民の皆様にも迷惑がかからないように事前通知や配慮を徹底するよう、学校に指導してまいります。</p> <p>今後とも、御理解と御協力をお願いいたします。</p>	学校教育課

令和6年7月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
7月10日	7月18日	<p>通学バスについて</p> <p>年々、夏は猛暑が当たり前になってきていますが、登下校が片道30分かかる子の親としては、倒れてしまわないか心配です。夏になると顔を真っ赤にして、汗だくで帰ってきます。両親共働きのため、登下校の時間に必ず車で送迎する訳にもいきません。気候の変化とともに、学校のあり方も変わるべきではないでしょうか。例えば、公立の小中学校でも通学用にバスを出してもらえたらとても安心します。</p>	<p>日頃より本市学校運営に、御協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>現在、各学校では、登下校時の熱中症対策として、水筒の持参はもとより、帽子・日傘・扇子・うちわ・ネッククーラーなどの持参や着用を、積極的に呼びかけております。また、地域の方々には、暑い中ですが引き続き、登下校の見守り活動などを行っていただき、児童生徒の通学時の安全確保に御尽力していただいているほか、最近の酷暑を鑑み、学校によっては下校時の引き渡しを実施している場合もございます。</p> <p>保護者の方の御事情もありますので、毎回送迎することも難しいものと思います。そのような際には対策用品等を活用しながら、安全に登下校できるよう御協力をお願いいたします。</p> <p>なお、御提案いただきました通学バスに関しましては、小学校3年生以下の児童については3km以上、小学校4年生以上の児童及び中学校の生徒においては4km以上の通学距離が生じている場合には路線バス等にかかる経費の一部を支援しておりますが、市内全域における通学バスの導入については、現段階では実施する予定はございません。</p> <p>今後とも、教育委員会及び学校において、児童生徒の安全安心を第一に考え、対応してまいりますので、引き続き、お気づきの点や御要望がございましたら、御相談ください。</p>	学校教育課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
7月23日	7月30日	<p>小学生のchromebookについて 市内の小学校に子供2人通っております。 3年生から毎日毎日Chromebookを持って行き持ち帰り… ランドセルと教科書、Chromebookで5キロあります。 Chromebookを使った授業はほとんどしていなく、雨の日の 休み時間に使用するくらい。 家でも全く使いません。 学校に置いて学校で管理して欲しいです。 学校では責任持ちたくはないんでしょうが。 こちらと同じです。 家に小さい子供がいると触りたがる。 言ってもまだ分からない乳幼児がいる家庭はかなり苦労 しています。 教科書もなぜ学校に置いておいてはいけないのしょう か。 Chromebookを毎日持ち帰りするならば、宿題の音読する ページや明日の予定をChromebookで送れば良いと思いま す。 実際、清水町は一年生から毎日持ち帰りだが、予定は Chromebookで送っている。 長泉町は教科書全部学校に置いて帰っている。 沼津市はそんな事はしない。 改善していただけないでしょうか。 学校の面談で先生にもお伝えしましたが、きっとそのま まやむやになって終わるんでしょう。 子供によって体格差もあり、小さい身体の子はかなりき ついです。 大人が持ってもかなり重たいと感じ、持っているのは辛 いです。 一度子供たちが持っているランドセル、教科書、 Chromebookを背負い、横断バックをぱんぱんにして持 ってみてください。</p>	<p>日頃より本市学校運営にご協力をいただき、ありがとうございます。 いただいた御意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。</p> <p>Chromebookの持ち帰りがお子様の身体的負担であること、改善を学校に求めて改善されないことへの懸念など、子供たちの困り感に寄り添った御意見をいただきありがとうございます。</p> <p>Chromebookの持ち帰りについては、文部科学省から、家庭でも学校と同じように学習できる環境を整えることが推奨されていることを受け、沼津市教育委員会としても持ち帰りを推進しております。ただし、御指摘のようにChromebookの分の重さが増加することにより、子供の身体的負担は大きくなるため、家庭学習での取組方法の工夫や、持ち帰る教科書などの学用品を限定することなどについて配慮するよう、学校に通知し、対応しているところです。</p> <p>しかしながら、十分な配慮ができていない学校があるとの御指摘をいただきましたので、改めて各学校に通知し、発達段階に応じた対応をとるよう改善し、子供たちの負担軽減を図ってまいります。</p> <p>この度は、現状を気にかけて御連絡をいただきありがとうございました。教育委員会としても、改めて子供一人一人の思いを大切にした教育活動の推進について学校へ伝えてまいります。</p> <p>今後とも御理解と御協力をお願いいたします。</p>	学校教育課

令和5年11月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
11月20日	12月4日	<p>公立小学校トイレ改修工事について 門池小のトイレはまだ和式もあったり、昔ながらの汚い小さいトイレです。 予算の関係もあり、公立の小中学校を年度ごとに改修工事を行っていると思いますが、来年度や再来年度どこの学校を改修する予定ですか。 （門池はいつの予定？） 市民にもわかるように公表してほしいです。</p>	<p>小中学校のトイレについては、未だ和式トイレが多く残っていることなどから、御心配をお掛けしているところですが、昨年度、市内全校の体育館のトイレ洋式化を行いました。また、新年度に向けた春休み期間等に、門池小、愛鷹小及び原小において、小学校低学年の児童が利用するトイレの一部洋式化を行ったところです。来年度以降につきましても、引き続き、学校ごとの児童生徒数や洋式化の割合等を見ながら、順次改修を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>このほか、学校の建替えや改修等については、令和3年3月に策定した「沼津市個別施設計画（公共建築物編）」に基づき、老朽度などを考慮し、計画的に進めていくこととしており、門池小学校についても令和元年度に新築した南西校舎以外の北校舎、南校舎の建替え等を順次、計画的に実施していくこととしています。</p> <p>今後も、児童・生徒にとって気持ちの良いトイレ環境となるよう努めてまいりますので、何卒、御理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	学校管理課

令和5年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
9月20日	10月10日	<p>幼稚、保育園、小中学における給食費の無償化 近隣の市町村で少しずつ、コロナ禍や物価高による子育て支援の一環として給食費の無償化をスタートさせた市町村があります。 沼津市としては今後どのようにお考えでしょうか？</p> <p>オムツ持ち帰りの廃止など、少しずつ関心を向けてくださっているのを感じております。 どうぞ引き続き、沼津市はどこの市町村よりも安心して子育てができる街にしたいと考えております。</p>	<p>日頃より、本市の子育て行政に対しご理解、ご協力をいただきありがとうございます。 学校給食については、学校給食法に基づき、職員の人件費や施設、設備に要する経費以外は保護者の負担とされており、受益者負担の原則から食材にかかる経費については、学校給食費として保護者の皆様にご負担をお願いしております。</p> <p>その一方で、昨年度より不安定な国際情勢の影響により、国内でも物価高騰が続いております。物価高騰に併せて学校給食費の値上げをいたしました。令和5年度は、激変緩和措置として、値上げ前の給食費に据え置き、学校給食費の値上げ分約10%を市費で負担し、学校給食の質及び量を確保しております。</p> <p>また、保育所等の給食費については、小学3年生までを児童としてカウントし、第3子の副食費を無償とする国の制度がございますが、当市では同一生計であれば、年齢要件を問わず一律に第3子の副食費を無償とし、さらに国の基準設定金額に月800円を上乗せして軽減するなどの独自施策に努めております。</p> <p>物価高騰に対しては、令和4年7月から12月にかけて、給食費の値上げによる保護者の方の負担増を防ぐため、給食材料費の高騰にかかる各保育所等への補助を実施しました。</p> <p>子育てしやすい環境づくりにおきましては、こうした保護者の方々の負担軽減に加え、利便性の向上も重要であると考えており、本年7月より実施しておりますオムツ持ち帰り廃止や、保育所等のICT化にも取り組んでおります。</p> <p>今後も、よりよい施策について検討し、子育てしやすい環境づくりに努めてまいりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	学校教育課 子育て支援課

令和5年5月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
5月29日	6月8日	<p>中学の通学靴やPTA活動</p> <p>三島の保護者から聞きましたが、三島の中学では、沼津のように全員白いスニーカーではなく、何色でも可能で自由と聞きました。沼津も三島のように靴は決して安い買い物ではないので自由にしてくれませんか？</p> <p>中学生は成長期でもありすぐにサイズアウトしてしまう為白いスニーカーですと普段にはいかにも学校用で使いづらいですし、汚れも目立ち洗っても砂や泥は落ちにくく、本当に使いづらいです。PTA活動も強制は違法であり廃止する学校も多く、その事が最近では母親の間でかなり浸透しているかと思えます。三島ではPTAも立候補者のみで活動するそうです。沼津も共働きの保護者の負担も考えていただき、入退会も自由にしたいです。</p> <p>沼津では金岡校区が一番強制的で活動も多く大変と役員さんの知り合いから聞いてます。</p> <p>くじ引き抽選で決めるやり方も強制です。</p> <p>時代に合っていないですね。</p> <p>出来れば決め方や活動を市で統一してください。</p>	<p>ご指摘のとおり、市内の一部の中学校においては、校則として白いスニーカーの着用を求めていることは承知しております。校則は、児童生徒が遵守すべき学習上、生活上の規律として定められ、健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられているものです。</p> <p>本市においても、社会通念に照らして合理的とみられる範囲内で、学校や地域の実情に応じて、学校長が定めており、白いスニーカーの着用については、華美な身だしなみとならないこと、清潔感を与えることなどを理由としております。</p> <p>その一方で、白色は、登下校以外での使用の難しさや、汚れ等への対応が必要であることも承知しております。</p> <p>教育委員会としては、学校を取り巻く環境や児童生徒の状況の変化に対応するため、校則は絶えず見直しをしていくものであり、見直す際においても、児童生徒が主体的に考える機会を設定することや、毎年1回は見直しが行われるよう学校に指導しております。</p> <p>いただいた御意見につきましても、学校に伝えさせていただき、今後各学校における見直しの際の参考とさせていただきます。</p> <p>PTAの活動についてですが、本市では「地域総がかりの教育」に向けて学校・家庭・地域の連携を促進する取組を進めております。その中において、保護者と教員から組織されるPTAは重要な組織であり、今後も継続して活動をしていただきたいと考えております。</p> <p>教育委員会としては、社会の変化に即し、学校や地域の実情に応じた運営や活動が求められると考えております。その活動は会員の皆様により主体的に運営されており、方法等については、各PTAで検討していただいていることから、いただいた御意見は各学校のPTA会員で組織する沼津市PTA連絡協議会へ伝えてまいります。御理解のほどよろしくお願いいたします。</p>	学校教育課 生涯学習課

令和5年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
4月6日	5月2日	<p>沼津市内の公立中学校の制服について 子どもが沼津市内の小学校に通っています。 (2023年より5年生) 近隣市町の公立中学校の制服が男女共にブレザーに変更されています。(夏はポロシャツ) 女子に対しては、スカートとスラックスの選択やリボンとネクタイの選択も出来るとの事。 息子には感覚過敏があり首の辺りが締め付けられる洋服を着ることが出来ません。 この様な特性を持つ子どもや、ジェンダーレスの観点、また経済的負担の軽減と言う利点からも近隣市町の様に、早急に制服の変更を検討していただけたら助かります。 2025年の入学に間に合わない場合、沼津市以外への引越を考えなければならいかもしれません。 是非早急にご検討お願いします。</p>	<p>中学校の制服につきましては、平成27年の文部科学省からの通知において、性自認の問題に悩む生徒に対する支援の参考として、自認する性別の制服等の着用を認める事例が示されております。 本市教育委員会といたしましては、外見の性に即した制服の着用に苦痛を感じる生徒に対する配慮の観点から、校則で定める制服の種類等に関わらず、自認する性別の制服等の着用等について、生徒本人の意向を踏まえ、周囲の理解を得ながら個別に対応していく必要があると考えており、その旨の指導を各中学校に徹底してまいります。</p> <p>ご意見のような身体的な事情により校則で定める制服の着用が難しい場合などにおいても、ジャージでの登校等の方法をとるなど柔軟に対応するよう各学校に周知しております。</p> <p>質問者様のご住所地における市立中学校に、あらためて、身体的な事情により制服の着用が困難な生徒に対する対応について確認したところ、ジャージ登校のような方法を柔軟に認めているとのことでした。ご入学の際には、ご入学予定の学校に事情等をお伝えいただければと思います。</p> <p>また、制服についてですが教育委員会としましては、制服等を定める校則自体、校長の権限において内容を決するにあたり、児童生徒の実情や保護者の考え方、地域からの意見、時代の進展等が反映される仕組みの下でスピーディーに検討が行われる必要があると考えております。</p> <p>今後、全中学校区への導入を予定している学校運営協議会において、地域の理解を得た上で「制服の在り方」に関する検討が早期に進むよう、各学校に働きかけるとともに、先進事例の情報提供等にも取り組んでまいります。</p>	学校教育課
4月6日	4月26日	<p>学校配布物のデジタル化やPTA活動 知り合いの父母達が三島在住で子育てしています。 三島市では公立小学校の学校からの配布物がデジタル化しているとのこと。学年、クラスで配布する物が異なるので各担任が送信しているそうです。 また、PTAも時代に合わせた形で完全ボランティア制に切り替わったそうです(数年前に)。</p> <p>沼津の学校のPTAのような、脅迫のような文章の役員アンケートやくじ引き等の強制的な決め方も廃止したとのこと。</p> <p>沼津も三島市をお手本に時代に合わせた子育てと学校の仕組み作りをお願いします。</p> <p>PTAは強制ではなく任意です。入退会は自由でありボランティア。という事を周知が不十分ですので全保護者へ案内して下さい。</p>	<p>学校配布物のデジタル化については、現在、紙媒体の配布物が主となっておりますが、配布物の内容を考慮し、各学校のホームページやメール配信システム等を活用しながら、デジタル化にも対応しております。</p> <p>在籍や経費に係る書類、様々な行事等の参加承諾書などは、児童が保護者に確実に伝達する大切さや、その機会によるコミュニケーションの創出、内容の共有など、教育の一環としてのメリットも多い上、保護者の署名・確認等を必須としているものとして紙媒体で配布しています。</p> <p>今後も配布物のデジタル化と紙媒体での配布を選択しながら、ICT環境の効果的な活用に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>本市では「地域総がかりの教育」に向けて学校・家庭・地域の連携を促進する取組を進めております。その中において、保護者と教員から組織されるPTAは重要な組織であり、今後も継続して活動をしていただきたいと考えております。</p> <p>教育委員会としましては、社会の変化に即し、学校や地域の実情に応じた運営や活動が求められると考えておりますが、一方でその活動は会員の皆様により主体的に運営されており、方法等については、各PTAで検討していただいていることから、いただいた御意見は各学校のPTA会員で組織する沼津市PTA連絡協議会へ伝えてまいります。御理解のほどよろしくお願いいたします。</p>	学校教育課 生涯学習課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	回 答（市の考え方や対応など）	担当課
4月27日	5月9日	成人式について 成人式が沼津市の各中学校で行われているが、寒く、味けないのでブラサヴェルデと新しい市民体育館で学区ごと時間を分けて行ってほしいです。	沼津市では、成年年齢を十八歳とする民法改正に伴い、いわゆる成人式を「二十歳の集い」と改名して開催しております。 「二十歳の集い」は、二十歳の方々が大人としての自覚を新たにするとともに、友人や恩師と再会できる貴重な機会であります。 さらに、本市の「二十歳の集い」は17中学校区ごとに、各自治会等の皆様が中心となっていただき、地域の方々に見守られ成長してきた二十歳の皆様の人生の節目を地域でお祝いする場となっており、それにより青少年健全育成の機運が醸成されていると考えております。 ブラサヴェルデと総合体育館で学区ごとに開催する等、市内にメイン会場を設け開催する方法もありますが、地域で祝う親しみや温かみが失われるなど課題もありますので、頂いたご意見を参考とさせていただきます、「二十歳の集い」のよりよい運営に努めてまいります。	生涯学習課